由利本荘市立由利中学校 校報

根堀台だより

平成26年3月14日
第 106 号

校 訓「 進 歩（文 ）」「 健 康（武 ）」「 協 力（道 ）」

高校入試を目指して頑張る後輩たち！

黙々と頑張る２年生たち

小集団で学び合う１年生

生徒の主体的な学習活動を個別に支援するＴＴ

３月１２日（水）の午後４時，「公立高校一般入試合格発表」がありました。２年生にとって，自分の「高校入試」まで後ちょうど１年と実感した人も多いのではないでしょうか。

３年生が卒業して，１・２年生だけの授業となりましたが，授業をまわってみると，どの学年･学級でも一段と授業に向かう「真剣味」が増したような気がします。大変よい雰囲気で学習に取り組んでいます。

特に，今年は数学の授業で全学年ＴＴ（ティーム・ティーチング）を実施して，個への対応を図り,成果をあげることができました。ＴＴとは「数名の教師がチームを作り，複数学級の生徒を弾力的にグループ分けしながら行う授業形態。」で，本校では特に，生徒の習熟度などに合わせて授業を進めてきました。この学習スタイルを生徒たちは大変好んでおり，次年度は数学だけでなく，英語などにも取り入れて「学力の保障」を図っていきたいと考えています。より確かな学力が身に付くよう，効果的な施策を進めて参ります。

生徒たちから以下のような声が聞かれるようになりました。

○「３人の先生がいて自分が分からなかったところをすぐに聞いて解けるようになるので，分かりやすいし，できるようになってきた。」
○「分からないところをすぐに聞けるし，聞きやすいので，この授業のやり方を続けてほしい。分からないところを聞く姿勢が身に付いてきた。」
○「不安なところを解決できるので，安心して学習できる。できたときに，たくさんの先生方がほめてくれるので，うれしい。」
○「コース別学習をたくさん取り入れてほしい。」

祝ソフト大賞入賞2

去る２月２７日（木），秋田市にぎわい交流館で行われた「秋田県ソフト大賞表彰式」（最優秀賞，審査員特別賞，優秀賞，記念大会特別表彰）については既に紹介いたしましたが，後日「入賞作品」について賞状と副賞が届けられました。本校からは２年生の〇〇〇さんの「落下時防止ジャケット」と３年生の〇〇〇〇さんの「絶対安全イヤホン」が入賞しております。

３月７日（金）の給食終了後に，ランチルームで受賞伝達を行いました。おめでとうございます。

頑張れ本荘由利選抜！

３月１５・１６日，「シェルコムせんだい」を会場に行われる「第１２回　楽天イーグルス杯東北中学校選抜野球大会」に，本荘由利選抜チームが秋田県代表として出場します。

本校からは２年生の〇〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんの２名が参加します。初戦は１５日，「青森県選抜」チームが対戦相手となります。東北優勝までは３試合です。これまでの練習の成果を十分に発揮して頑張ってきてください。

これからの英語教育を考える

２０２０年度に東京「東京五輪」が開催されますが，この開催時期を目指し文部科学省の英語教育改革が計画されました。小学校では２０１１年度から，５，６年生に週１回の「外国語活動」が必修化されていますが，これはあくまで教科外の「活動」で，外国語に親しむことが最優先となっていました。計画では，この「活動」を３・４年生に引き下げ，５・６年生は週３コマ程度の「教科」にします。「教科」ですから，教科書で学び，評価を付けることになります。また，中学や高校では，「英検」や「ＴＯＥＦＬ」といった外部の検定試験で，教員の英語力が検証され，生徒の英語力も評価されることになります。高校ではすでに「英語で英語を教える」授業（All English）が進められていますが，これも中学校に引き下げ，高校では討論や交渉が出来るレベルまで内容を高めようとしています。

本校でも，英語の授業中は指導する教師はできるだけ「英語のみ」で指示を出したり，説明したりしています。慣れもあって，子どもたちはあまり違和感を感じることなく自然に対応していますが，教師の英語が十分正確に伝わっているのかを見極めながら授業を進めていかなければなりません。

ただ，「国語教育は大丈夫なのか」「他のどの教科の時間を削るのか」といった議論もあり，これからの大きな課題であると言えます。